

学校目標 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 友だちいっぱい 蒔田の子」
横浜市立蒔田小学校だより

平成27年度

5月号

平成27年4月30日



まいた

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/maita/>

みずきの花、輝いています

校長 保科 泉

♪春のミズキの新芽のように 堅実に
新鮮に はつらつと 育っていく♪

校歌の一節です。蒔田

小の東側のうっそうとした木々の中に、校歌に取り上げられたミズキの木もあります。この時期、白い可憐な花がひときわ目を引きまします。ミズキの枝は横に伸び、葉も四方に向け規則正しく



水平方向に広がります。その上に小さな花が集まって咲いているので、離れた所から見ると、あたかも沖繩の海中のテーブルサンゴが森の中に忽然と現れたかのようです。(沖繩に行ったことはないのですが。)

このミズキの樹形は、どの葉っぱにも日の光が当たるように、という願いが込められているようです。ですから当然葉の上には咲く花たちも、みんなに日光が降り注ぐようになりまます。階段状に枝が伸びるのも、上の枝や葉が下の邪魔にならないように、という気遣い(生きる知恵ですね)のためだそうです。

一年生の教室前には「すきなものいっば

い」の絵が掲示されています。好きな食べ物、好きなアニメキャラクター、好きな乗り物や虫、好きな家族…が、きれいな色つかいで画用紙いっぱい描かれています。絵から一年生の明るい笑顔が伝わってきます。二年生の教室前にも絵が掲示してあります。こちらも大好きなことをいっぱい描いています。休み時間にジャングルジムや鉄棒で遊んだこと、友だちとサッカーやプールで遊んだことなど、友だちや家族と一緒に遊んだことがたくさん描かれています。人のかかわりがこの一年の成長を支え促していることが伝わってきます。

今、各学級で「学級目標」を考えています。今年度一年間、学級で、学年でどんなことを目指していくかを決める大事な活動です。自分たちが興味を持ったテーマに向かって、課題を見つけ、調べ、アイデアを出して解決し、人に伝える、といった生きて働く力を伸ばしていくためのスタートラインです。子供たちが力を伸ばしていくためには、人とのように関わり合い学び合っていくことも大切な要素です。各教科の指導の中で、たくさんの人と出会って、関わって、学んでいく活動を盛り込んでいきます。

五月は運動会があります。今年度は高学年リレーの朝練習の実施、応援席を立ち席にする等の変更があります。詳しくは「運動会だより」をご覧ください。ご理解ご協力をお願いいたします。

六年生が、一年生をはじめ他の学年の子供たちをリードしている姿がよく見られます。ミズキの木の優しさをいろいろなところで感じる蒔田小学校です。



すこし落ち着いてくれよ五月。
ぼうつとひとがたたずむように
少し休んでくれよ五月。

樹木たちが偉いのは冬。

そして美しいのは芽生えの時。

盛んな春の最後を過ぎると

夏の濃緑のうりよくになるが (中略)

五月は木樹きぎや花たちの溢れるとき。

小鳥たちの恋愛れんあいのとき。

雨とうつそうの夏になる前のひと時ときを

五月よ。落着き休み

まんべんなく黒子ほくろも足裏あしうらもみせてくれよ

五月。

草野心平